

各種実習ガイド

〈教育実習〉〈介護等体験〉〈博物館実習〉〈社会福祉援助技術現場実習〉
〈精神保健福祉援助技術現場実習〉〈社会福祉総合実習〉〈保育実習〉

教育実習

※教育実習を行う「幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校」を「実習校」と表記します。

【佛教大学で育つ教師像】

佛教大学では、次のような考えに基づいて教員養成を行っています。

1) 深い子ども理解

幅広い教養と豊かな人間性を有し、子どもの内面を深く理解してその成長に寄り添い、自立を支援することのできる教員。

2) 高い指導力

教職および教科・領域に関する理論知と実践知を修得し、教育現場において高い指導力（創造と問題解決）を発揮できる教員。

3) 豊かな関係性

教職員や保護者、地域社会との豊かな関係性の中で、協働して教育活動に取り組むことのできる教員。

教育実習では実践を通してこの三点について深く学び、教職の専門性や独自性を深く考えることを目的とします。そして、自身の資質や能力について振り返るとともに、課題を明確にして今後の学習計画を立てる機会とします。

【教育実習に関わるスケジュール】

下図は、教育実習の実施にあたり、実習前年度からの一般的なスケジュールです。地域・実習校によっては手続きが異なる場合がありますので注意してください。

(課程本科入学で、入学1年目に教育実習を希望する場合(対象者p.148参照)は手続きが異なります。詳しくは新入生セットにお知らせを同封します。)

